

# コンクリート面及びALCパネル面

## 18章9節:合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP) 水性ビルデック艶消(ヤニ止め仕様)

公共仕様No.  
DNT-新設・9-2-10

### 使用材料一覧表

規格 一般名称	商品名	ホルムアルデヒド 放散等級	希釈剤
1 JIS K 5663 合成樹脂エマルジョンシーラー	水性マイティーシーラーマルチ	F☆☆☆☆	—
2 JIS K 5663 合成樹脂エマルジョンペイント	水性ビルデック艶消	F☆☆☆☆	水道水

### 塗装仕様

表18.2.5 コンクリート面及びALCパネル面の素地ごしらえ【A種】

工程	塗料その他			面の処理
	規格番号	規格名称	種類	
1 乾燥	—			素地を十分に乾燥させる。
2 汚れ、付着物除去	—			素地を傷つけないように除去する。
3 下地調整塗り	JIS A 6916	建築用下地調整塗材	C-1又は C-2	全面に塗り付けて平滑にする。
4 研磨紙ざり	研磨紙P120～220			乾燥後、表面を平らに研磨する。
5 パテしごき	JIS A 6916	建築用下地調整塗材	C-1	全面にパテをしごき取り平滑にする。
	JIS K 5669	合成樹脂エマルジョンパテ	耐水形	
6 研磨紙ざり	研磨紙P120～220			乾燥後、全面を平らに研磨する。

(注) 1.ALCパネル面の場合は、工程3の前に合成樹脂エマルジョンシーラーを全面に塗り付ける。  
2.合成樹脂エマルジョンパテは、外部に用いない。  
3.工程3の建築用下地調整塗材のC-1、C-2の使い分けは、15.5.5[下地調整](a)及び(b)による。

表18.9.1 合成樹脂エマルジョンペイント塗り【B種】

工程	商品名	色相	混合比率 (重量比)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	塗付け量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗装間隔 (20℃)
1 下塗り	水性マイティー シーラーマルチ	透明なブルー クリアー	—	無希釈	刷毛 ローラー	0.07	2時間以上
					スプレー		
2 中塗り	水性ビルデック 艶消	各色	—	5～15	刷毛 ローラー	0.10	3時間以上
					スプレー		
3 上塗り	水性ビルデック 艶消	各色	—	5～15	刷毛 ローラー	0.10	—
					スプレー		

(注) 1.素地ごしらえの種類は、塗料その他の欄による。  
2.押出成形セメント板面の素地ごしらえは、表18.2.6によるB種とする。

### 18.2.6 コンクリート面及びALCパネル面の素地ごしらえ

コンクリート面及びALCパネル面の素地ごしらえは表18.2.5により、種別は特記による。  
特記がなければ、B種とする。

### 18.9.2 コンクリート面及びALCパネル面合成樹脂エマルジョンペイント塗り

合成樹脂エマルジョンペイント塗りは表18.9.1により、種別は特記による。特記がなければ、B種とする。  
なお、天井面等の見上げ部分は、工程3を省略する。

### 注意事項

\* 上記塗付け量は国土交通省「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)平成25年版に掲載されている数値です。  
そのため実際の塗付け量は被塗物の形状や、塗装方法、環境によって増減することがあります。

\* 商品の詳細、塗装上の注意事項につきましては、カタログ、単品説明書などを参照ください。